

2022年度市政モニター 第2回集計報告



町田市市政モニター
イメージキャラクター

もにっち

目次

1. 防犯について	・・・	4
2. ふるさと納税について	・・・	12
3. 図書館電子書籍サービス及び 図書館ボランティアについて	・・・	17

実施期間 2022年12月21日（水）～ 2023年1月20日（金）

テーマ 1. 防犯について
2. ふるさと納税について
3. 図書館電子書籍サービス及び図書館ボランティアについて

アンケート対象 2022年度町田市市政モニター

対象者数 198 人

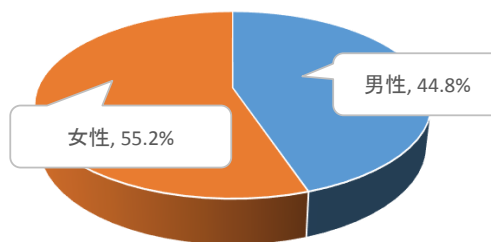
回答者数 154 人

回答率 77.8%

回答者の属性

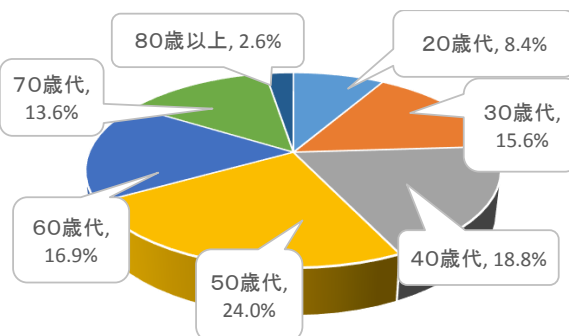
(1) 性別

	人数	割合
男性	69	44.8%
女性	85	55.2%
回答なし	0	0.0%
合計	154	-



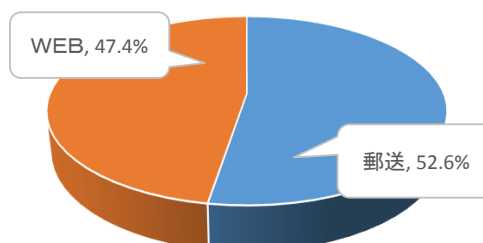
(2) 年代

	人数	割合
20歳代	13	8.4%
30歳代	24	15.6%
40歳代	29	18.8%
50歳代	37	24.0%
60歳代	26	16.9%
70歳代	21	13.6%
80歳以上	4	2.6%
合計	154	-



(3) 回答方法

	人数	割合
郵送	81	52.6%
WEB	73	47.4%
合計	154	-



※ 回答が択一または1つのみ選択の場合は「構成比」を、複数選択の場合は「回答比」を表示します。
 ※ 原則として自由記述部分は、ご本人の意思を尊重し、文体・表現はそのままいたしました。
 ※ 割合の表示は、小数点以下2位を四捨五入している為、合計が100%にならない場合があります。

1. 防犯について

<アンケートの趣旨>

町田市では、「町田市安全安心まちづくり推進計画」に基づき、安全で安心なまちとするための取り組みを進めています。

町田市の刑法犯認知件数は減少していますが、インターネットサービスの普及や新たな生活様式への移行など、生活の変化に乗じた新たな犯罪の被害が懸念されています。

より安全で安心なまちとするためには、市民一人ひとり（＝あなた）が防犯対策を「知る」ことに加え、「実践」できることが重要です。皆様とともに防犯に関する行動や取り組み（防犯行動）をより効果的に推進できるよう、皆様のご意見をお聞かせください。

問1 あなたは現在、防犯行動を実施していますか。当てはまるものに○をつけてください。（1つだけ選択してください）

	回答内容	回答数	構成比
	実施している	78	50.6%
	実施していない	72	46.8%
	無回答	4	2.6%



全体の50.6%の方が実施していると回答しました。

問2 問1で「1. 実施している」と答えた方にお聞きします。どのような防犯行動を実施しているか、具体的にお書きください。（抜粋）

- ※ 質問票【問1】「防犯行動の例」であげました、「防犯情報メール配信サービスの利用」「防犯に関する学習会や講習会への参加」「防犯パトロールへの参加」「子どもの見守り活動への参加」「自転車の二重施錠」「留守番電話機能の利用」「防犯ブザーの携帯」「センサー付きライトの設置（玄関・自宅敷地内、歩道に面している敷地内等）」「防犯フィルムの設置」「補助錠の設置（窓、ドア）」以外の具体的な例を紹介します。

防犯活動の例はほとんど実施しています。毎週配信される防犯情報メールはとても役だっています。子どもの通学路で不審者が出たことがある場所は、一人で通らないように子どもに徹底して伝え、必要があればお迎えに行くようにしています。地域の子どもの見守り活動にも参加しています。自宅の施錠は二重ロックを心掛け、外が暗くなったらシャッターを閉めるようにしています。ご近所同士で日頃から情報交換も心掛けています。

インターホンのカメラを確認している。面識のない人や約束のない人には対応しない。

防犯カメラの設置 二か所

留守番電話機能の設置。窓は二重ロックにしている。玄関のピンポンがなくてもすぐに玄関には出ていかない。こちらから頼んだ人以外は絶対他人は入れない。宅配さんにも、誰からの荷物かを確認してからでないと玄関には出ていかない。

日が暮れたら門灯や玄関灯を付けて、家の周りや近所を明るくしている。

PCのウイルス対策ソフト

確かな相手からの電話にしか出ない

留守番電話にしてかけてきた人を確認してから電話に出るようにしています。家を留守にする時は、二度チェック（窓の鍵等の確認）する様になっています。

子ども110番、自治会の防犯啓発標語ポスターへの掲示

1.コンクリートガレージ内に駐車している車に、防犯の意味でドライブレコーダーを設置。勿論、ガレージの扉も閉める。2.1階のみならず2階の窓も補助錠を設置。3.センサー付ライトを2ヶ所設置。4.防犯カメラ（ダミーですが）を設置。5.子供の見守り活動で、小学校を見守って来た。（この2年は心臓病を患い中断中）

警察からの防犯情報メール配信サービスを利用し、情報の収集をしている。娘の小学校からもらった「防犯パトロール中」のシートを自転車につけている。

・補助錠の設置（玄関のカギは開けづらいカギにしてある）・家にいるときもドアの内カギをしている。・怪しいメールが来ても開かない。

・自治会で年末年始（11月25日～1月7日）団地内夜回り。（金曜・土曜、巡回時間21時～2回、メンバーは一覧表を作成して4～5人で回る）・団地内の駐車場チェック及び路上駐車のチェック（許可証の有無）

玄関ドアの2重ロック、映像付き録画付きインターホン

・自家用車のキーをアルミ缶に入れて玄関に置いてある。・センサーライトの設置（玄関下階段照明センサースポットライト、玄関灯をセンサーライトに）・門柱とポストのマーキング有無の確認・路上駐車ナンバーの把握（営業車は特に、見慣れない車が数日駐車を繰り返すときには注意するようにしている）

インターフォンで届く予定のない宅急便が来た時は、確認して出ない。宅配BOXの利用。

登録していない番号には内容（留守電に登録してある場合のみ）を確認してから電話に出る。

防犯パトロール腕章着用（学校）、庭の掃除。

インターネットサイトからの防犯情報登録

電話による特殊詐欺にあわないように、自宅の固定電話はつねに留守番電話にしている。新聞の折り込みの警視庁発行の広報などに目を通し、世間で起こっている犯罪の情報を知るようにしている。

1 自治会が行っている防犯活動への参加～①年末防犯パトロール②各棟順番性のパトロール（毎月）③防犯フォーラムの実施 2 防犯連絡員活動の参加～地域交番と協力し、住人からの相談の受渡し活動を担っている。3 住人公報（SNSサービス）のネット配信システムを構築し、各種行政からのお知らせを毎月2回行っている。

ワンワンパトロール、子供110番の家

Noディスプレイの確認、夜外に可燃物を置かない、警備会社と契約

町田市警察からの防犯情報メールは登録して、日々特殊詐欺や不審者情報は目にしています。自転車は盗難防止に、カバーをかけて施錠。

玄関の2重ロック、電話の番号表示機能

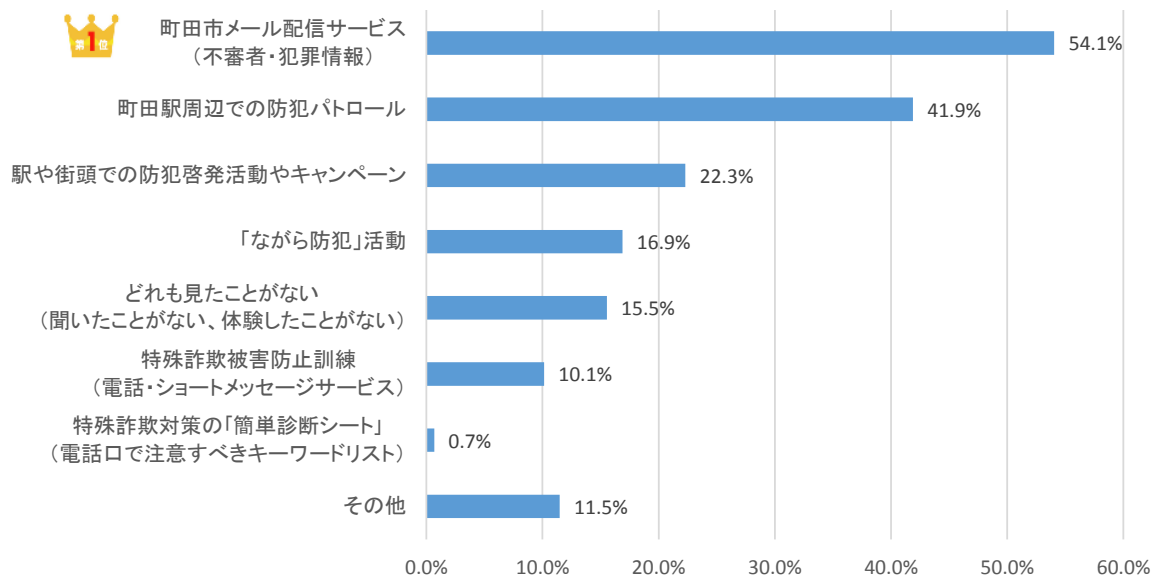
門扉の設置と防犯灯の設置

駐車場に人感センサー照明の設置、モニター付きインターフォン使用、留守番電話機能の活用、地図アプリの犯罪情報の確認

留守電に設定している在宅時、必ず施錠。見慣れない通行人の場合見るようにしている。

問3 町田市では、いくつかの防犯対策に取り組んでいます。町田市が進めている防犯対策等について、あなたが見たことがある（聞いたことがある、体験したことがある）もの全てに○をつけてください。

（複数選択可）



148名中80名が、「町田市メール配信サービス（不審者・犯罪情報）」と回答しました。

【その他のご意見】（抜粋）

すれちがう人には挨拶するように心掛けています。特殊詐欺らしき人からの電話数回ありましたが、以前家で飼っていた犬の名前を云ってもらう、云えないので成功しています。

市内で起こった特殊詐欺被害への警戒を呼びかける放送を度々聞いたことがある。

だれか見てるぞ？の顔の看板

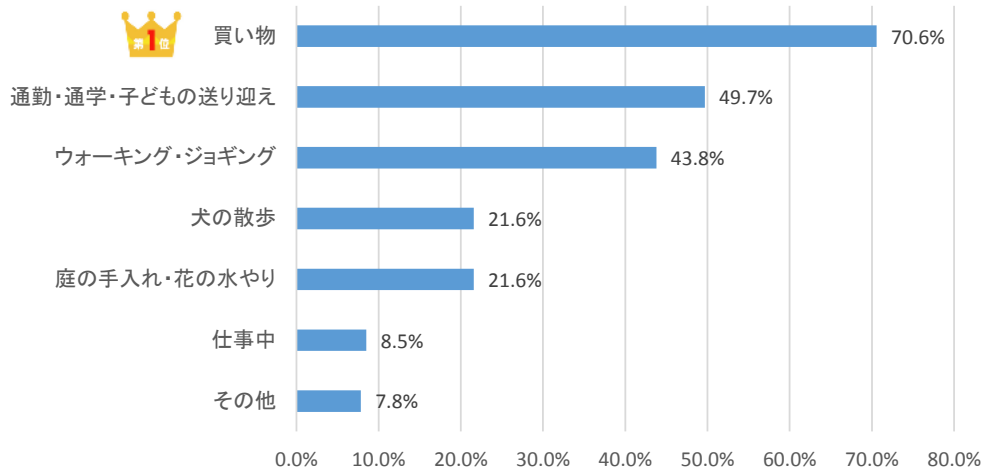
子どもが小学生の頃は、学校の安全委員会等に入り、地域の見まわりや、防犯の為のポスターの作成をしていました。又、犬を飼っていた頃には、犬の散歩の際、自治会で配られたパトロールの腕章をして散歩していました。

スーパー前にあるATMには毎日お巡りさんが待機している

町田駅周辺では見たことはないが、自治体でパトロールしているのは時々見かける、拍子木の音が聞こえる。

問4 防犯行動の一つに「ながら防犯」活動があります。あなたの日常生活の中で「ながら防犯」活動を行うとしたら、どのような場面が考えられますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

(複数選択可)

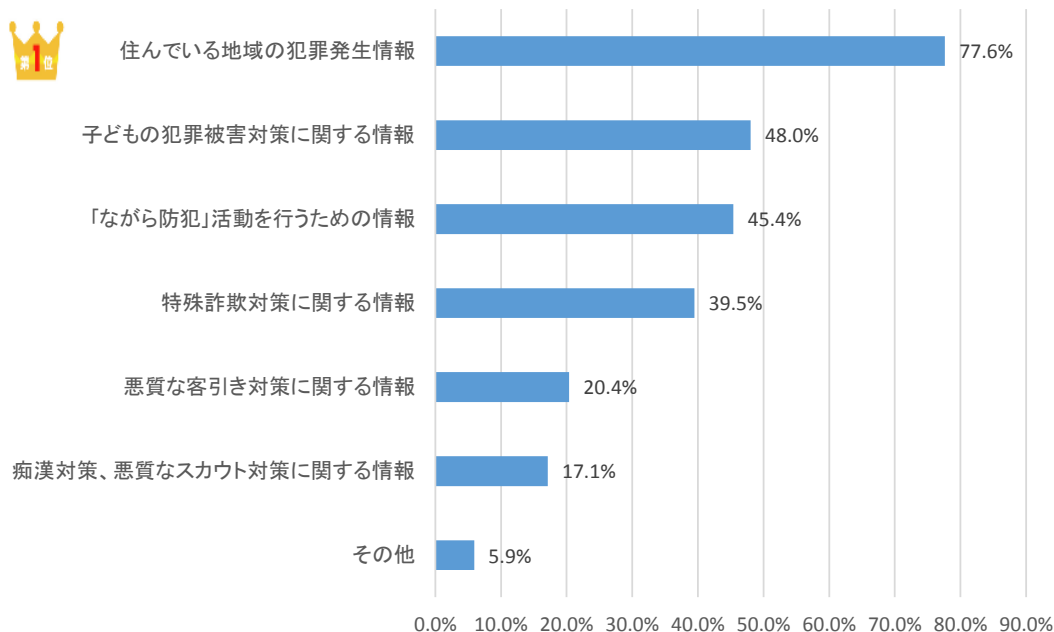


153名中108名が、「買い物」と回答しました。

【その他のご意見】

- 未就学児である下の子と公園で遊ぶとき。
- 車で妻と共に住宅地内をパトロールしています。9割方、他人の家の造作を見て二人で楽しんでいるのですが、防犯にもなっているかと思えます。
- カフェタイム
- 近所を運転中に路上駐車車両をチェックする。
- 犬でなく毎日雨の日、風の日どんな時でも散歩してます。小学校、中学校の通り道、同じ時間子供たちの未来を信じ役に立っているかわかりませんが、朝はおはようマスクして、帰りはさようなら、私の生きがい散歩です。最高の幸せです。これが防犯につながるかわかりませんが365日私の健康のためになっています。
- まちとも活動を通し、子どもの見守り活動をしている。通学サポート活動を行いながら見守り活動を行っている。
- ご近所の方との日々のコミュニケーション

問5 あなたが防犯行動を新たに始めるとしたら、知りたい情報は何か。当てはまるもの全てに○をつけてください。
(複数選択可)



152名中118名が、「住んでいる地域の犯罪発生情報」と回答しました。

【その他のご意見】（抜粋）

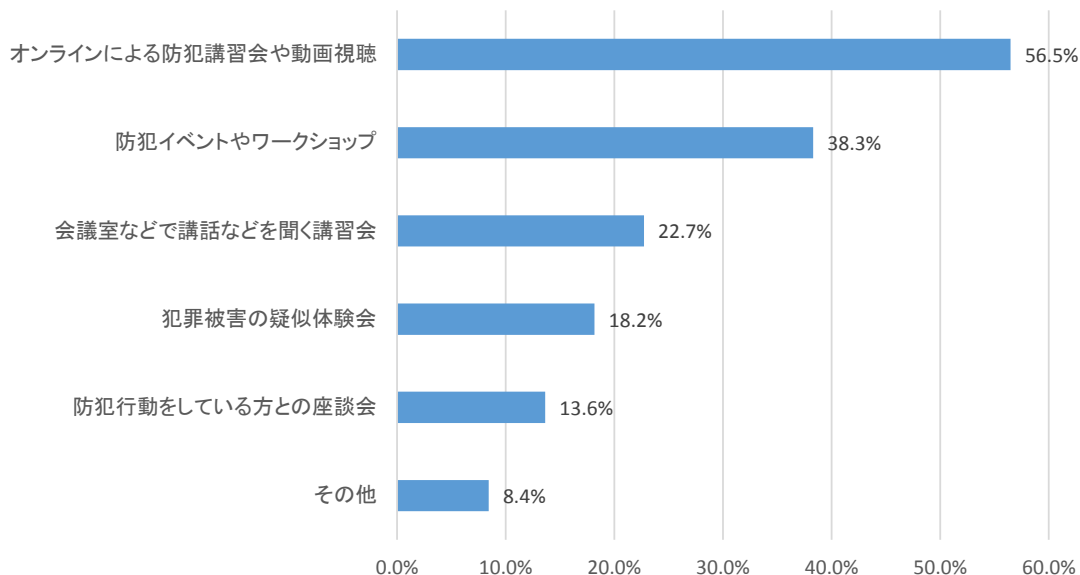
見知らぬ人がいても自然な場所、人目の少ない場所、その他地域でのあぶない場所の情報

近所の空き巣情報の開示がされず、個人名をふせてよいので、日時及び地域を教えてくださいたいと思います。（近所の方から数か月後に口コミで分かたりします。）

地域とは少し離れますが、インターネットでのお買い物の詐欺などのトラブルも多いと聞くので、そういった時の対策。

犯罪発生情報に関しては、詳細な情報がほしい（被害は高齢者だけが住んでいる住宅が多いとか、外出中が多いとかの被害件数）。

問6 あなたが防犯行動を学ぶとしたら、どのような形式で学びたいですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。(複数選択可)



154名中87名が、「オンラインによる防犯講習会や動画視聴」と回答しました。

【その他のご意見】(抜粋)

子どもが被害にあわないためにすべきことを知る機会があればうれしい。護身術や便利グッズなど。

団地に住んでいるので、団地内の代表者が防犯対策について町田市から聞いていることを月に一回説明し、団地内住人に説明している。ほぼ全員聞いていると思う。

戸締りの講習会。具体的な道具使って教えてもらう。

実際に被害に合った方の実体験談を聞くことが、一番危機感を覚える。

チラシ・パンフレット等で配布して欲しい。町内会の回覧板でも良いかも。近隣で起きた犯罪のデータや、それに対する防犯対策の紹介等があると役立つと思う。仲マイイベントやワークショップ等に出向いてというのはむずかしい。

紙一枚でわかるよう どんな防犯行動があるのかやっているのか出すと良いのでは。行くのは大変、動画は開くまでにやろうと思わない。

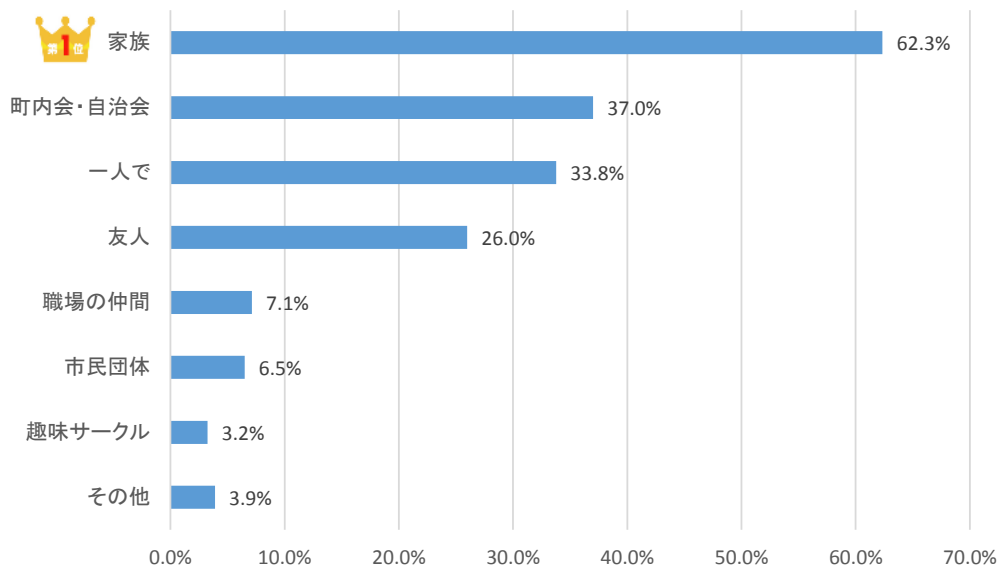
地域住民の方々とダイレクトに情報交換ができる機会があれば、参加したいと思います。(ご近所との交流が減っているので防犯協力をしにくくなっています。)

短くまとめてSNSとか。

新聞の折り込み広報

フリーペーパー

問7 あなたが防犯行動を行うとしたら、誰と行いたいですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。(複数選択可)



154名中96名が、「家族」と回答しました。

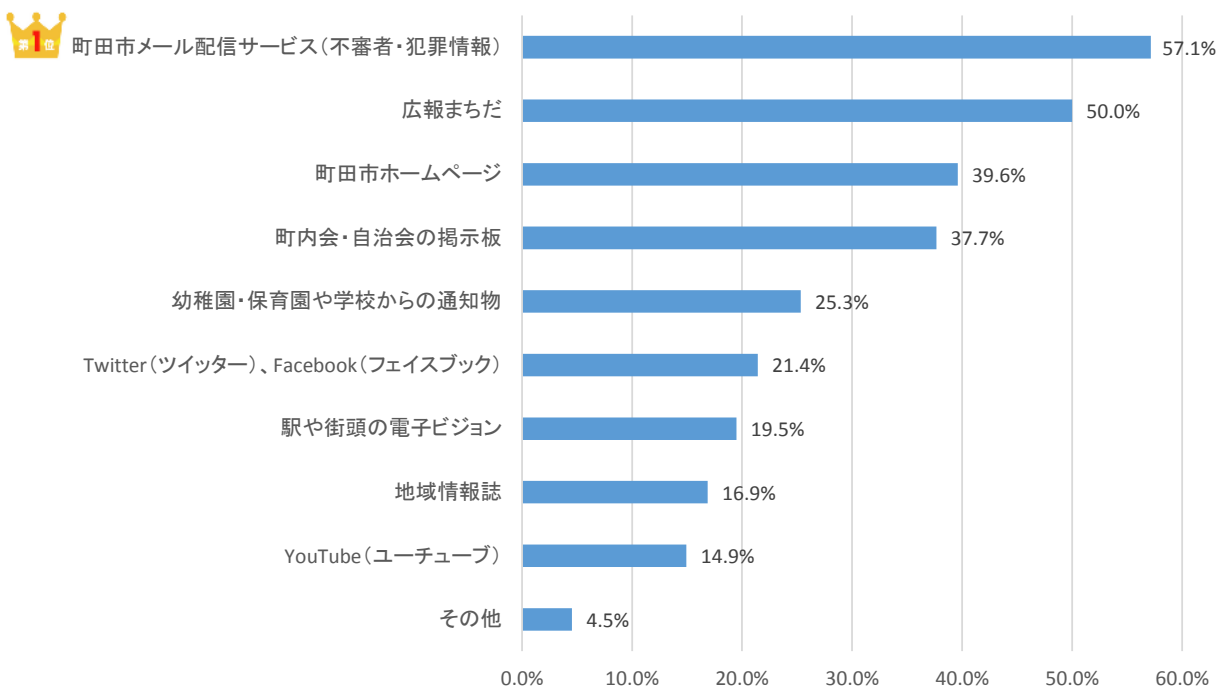
【その他のご意見】(抜粋)

離れて暮らす両親

誰とも大事だと思いますが、見た時のどこに連絡をするかも大事。

警察官、消防員など

問8 あなたが防犯行動に関する情報を収集するとしたら、どのような手段で入手しますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。(複数選択可)



154名中88名が、「町田市メール配信サービス(不審者・犯罪情報)」と回答しました。

【その他のご意見】(抜粋)

各種団体での実例の発表と対応

ネット検索で情報収集。犯罪といっても万引き、痴漢や空き巣等よりも私自身はオレオレサギやネット通販サギ、カードのスキミングサギ、押し買い等の方を心配しています。高齢の親がひっきりになりそうになった経験もあり防犯＝未然に防ぐことも大事だが、もし被害にあってしまった時にどこに相談すれば良いか、どんな対処をすれば良いかという情報も欲しいです。市役所や警察の相談できる電話番号などわかると安心です。

町内会の回覧板

在宅ワークで町内放送を聞く機会も多いので、特殊詐欺以外の防犯啓発放送があると良いと思います。

Webサイト

2. ふるさと納税について

＜アンケートの趣旨＞

ふるさと納税とは、自治体への寄附のことをいいます。

自治体へ2,000円を超える寄附をした場合に、手続きをすることで寄附金額のうち2,000円を超える一定限度の金額が所得税や個人住民税から控除されます。


寄附のお礼として、返礼品をお送りしている自治体もあります。

2019年の制度改正により、ご自身が住民登録されている自治体へ寄附する場合、寄附に対して返礼品を受け取ることができなくなりましたが、寄附金額に応じた税額控除は引き続き受けることができます。

町田市においては、寄附者が指定できる使い途を複数用意し、市外にお住まいの方だけでなく、市民の方からも共感を得られる使い途への寄附を募ることで、町田市政を応援していただけるよう取り組んでいます。

今後の町田市のふるさと納税の更なる発展のため、皆様のご意見をお聞かせください。

問9 あなたはふるさと納税を知っていますか。また、町田市がふるさと納税による寄附を募集していることを知っていますか。当てはまるものに○をつけてください。
(1つだけ選択してください)


回答内容	回答数	構成比
ふるさと納税を知っており、町田市がふるさと納税による寄附募集していることを知っている	56	36.4%
 ふるさと納税は知っているが、町田市がふるさと納税による寄附を募集していることは知らなかった	93	60.4%
ふるさと納税を知らなかった	2	1.3%
無回答	3	1.9%



全体の60.4%の方が、「ふるさと納税は知っているが、町田市がふるさと納税による寄附を募集していることは知らなかった」と回答しました。

問10 問9で「1. ふるさと納税を知っており、町田市がふるさと納税による寄附を募集していることを知っている」もしくは「2. ふるさと納税は知っているが、町田市がふるさと納税による寄附を募集していることは知らなかった」と答えた方にお聞きします。あなたは町田市民が町田市にふるさと納税できることを知っていますか。当てはまるものに○をつけてください。

(1つだけ選択してください)

回答内容	回答数	構成比
知っている	55	36.9%
 知らなかった	91	61.1%
無回答	3	2.0%



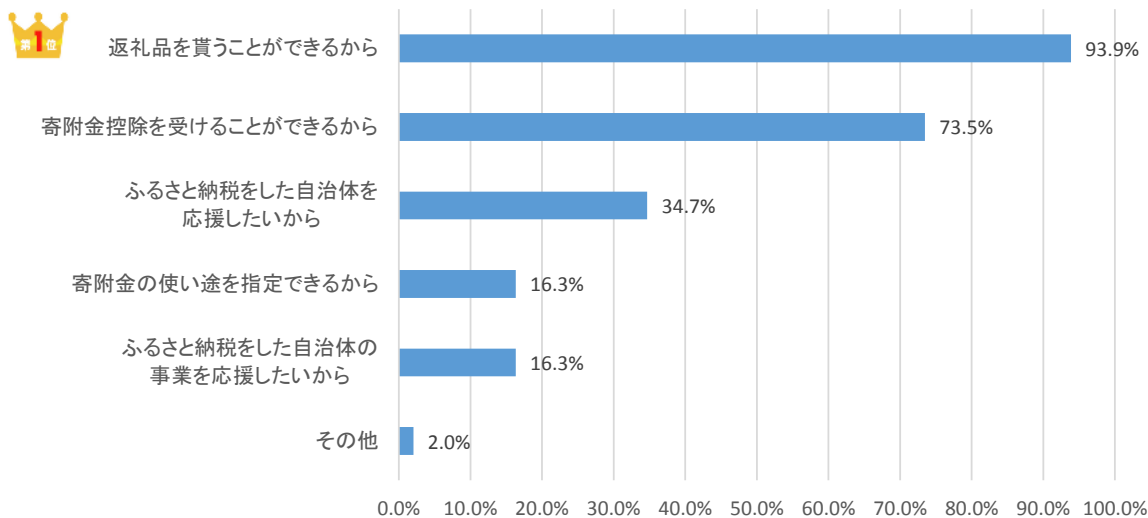
149名中61.1%の方が、「知らなかった」と回答しました。

問1 1 問1 0をお答えいただいた方にお聞きします。あなたはふるさと納税をしたことがありますか。当てはまるものに○をつけてください。
(1つだけ選択してください)

回答内容	回答数	構成比
町田市にふるさと納税をしたことがある	3	2.1%
町田市にふるさと納税をしたことはないが、町田市以外の自治体にふるさと納税をしたことがある	46	31.5%
ふるさと納税をしたことはない	97	66.4%

146名中66.4%の方が、「ふるさと納税をしたことはない」と回答しました。

問1 2 問1 1で「1. 町田市にふるさと納税をしたことがある」もしくは「2. 町田市にふるさと納税をしたことはないが、町田市以外の自治体にふるさと納税をしたことがある」と答えた方にお聞きします。ふるさと納税をした理由は次のうちどれですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。
(複数選択可)

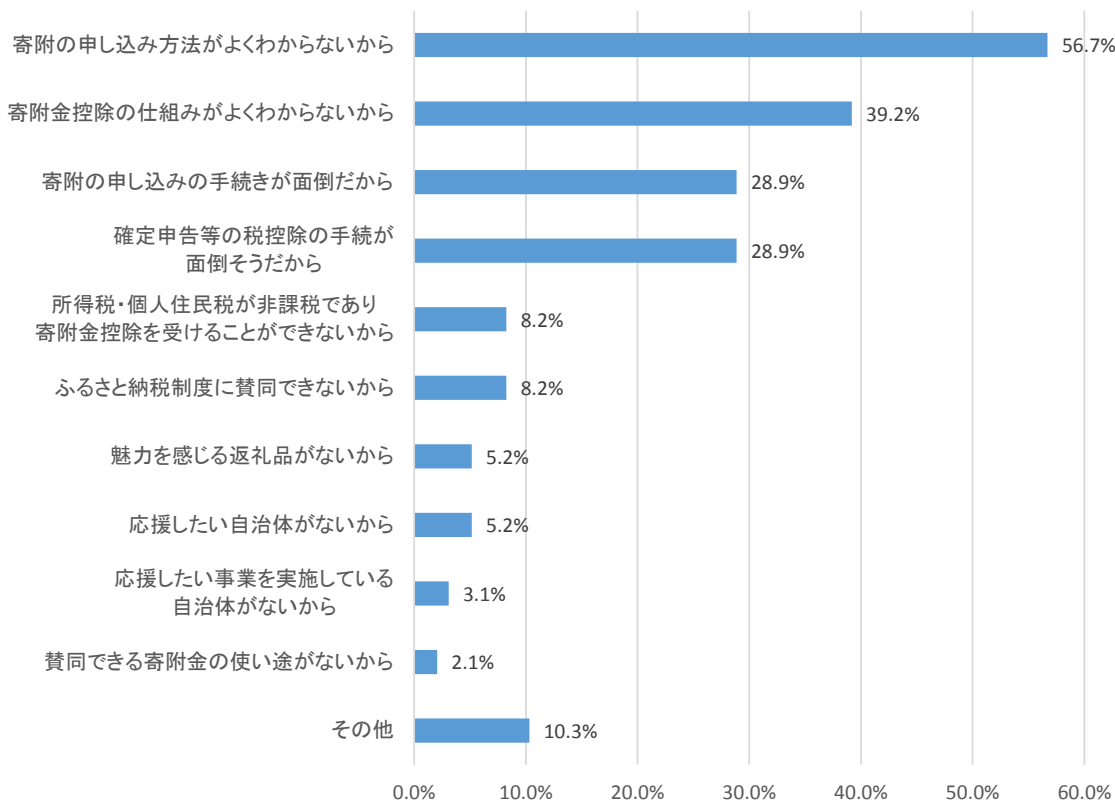


49名中46名が、「返礼品を貰うことができるから」と回答しました。

【その他のご意見】（抜粋）

町田ゼルビアのホームスタジアムの大型ディスプレイ設置&バックスタンド改修工事の寄付で環境をよくしたいから。

問13 問11で「3. ふるさと納税をしたことはない」と答えた方にお聞きします。ふるさと納税をしたことがない理由は次のうちどれですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。（複数選択可）



97名中55名が、「寄附の申し込み方法がよくわからないから」と回答しました。

【その他のご意見】（抜粋）

あまり興味がない為

ふるさと納税の対象事業としてふさわしくないとはいいますが、納税したならば道路整備を加速してもらいたいと思います。

年金生活でいっぱいいっぱい。


ふるさと納税の当初の目的（土地を離れても自分のふるさとを応援しよう）が違って、お徳感ばかりアピールしているような気がしている。もちろんその土地の発展につながれば意味はある自治体もあるので反対ではない。

寄付をする余裕がない

仕組みを理解していないのもあるが、納税に対して返礼品ということがモヤモヤする。返礼品目当てで色々やっている人にもモヤモヤ。本当に必要な所にお金がまわっているのか？と思う。

ふるさと納税が返礼品目当てとなっているところがあり、逆に税収が減って赤字となっている自治体がある。（そこには交付税（税金）で穴埋めされている実態）本来の目的とはなっていない現状では、制度は見直す必要がある。

問14 もしあなたがふるさと納税をしたら、どの項目をもっとも重視しますか。
 当てはまるものに○をつけてください。(1つだけ選択してください)

	回答内容	回答数	構成比
	寄附金の使い途を自分で指定できること	12	7.8%
	返礼品が魅力的であること	84	54.5%
	自分が応援したい自治体であること	20	13.0%
	自分が応援したい事業を実施している自治体であること	14	9.1%
	ふるさと納税は行わない	12	7.8%
	わからない	9	5.8%
	その他	3	1.9%



全体の54.5%の方が、「返礼品が魅力的であること」と回答しました。

【その他のご意見】

本当に返礼品を目当てにいろいろ。何だかビジョンが全然わからない。

現役を引退しているので余剰金はなく、一般年金生活者にメリットがあるようには思えない。

その町のアピールができることがいい。

問15 もしあなたがふるさと納税をしたら、寄附金をどのような取り組みに活用してほしいと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。
(1つだけ選択してください)

回答内容	回答数	構成比
魅力ある子育て環境づくりや多様な保育サービスの展開	19	12.3%
子どもが自分らしく育つ場の提供	18	11.7%
ビジネスしやすく、働きやすい環境の整備	2	1.3%
学習やスポーツに触れる機会など生涯にわたる学習の支援	4	2.6%
高齢者を地域で支える体制や地域でいきいきと暮らせる環境の整備	22	14.3%
文化芸術に親しめる環境・機会の充実	9	5.8%
将来に受け継ぐ持続可能な環境の実現	42	27.3%
人々の活発な交流が生まれるまちづくり	4	2.6%
市民の健康を守る取り組み	9	5.8%
地域の安全を守る取り組み	13	8.4%
特に取り組みについては問わない	11	7.1%
その他	1	0.6%



全体の27.3%の方が、「将来に受け継ぐ持続可能な環境の実現」と回答しました。

【その他のご意見】

この時代の子供たちは大変な事。私自身孫が沢山います。心のケアが一番必要かと思えます。政治をなさっている方にせめて私利私欲なく根本をしっかり正してほしいだけです。これからの子供が清き1票を投じる社会を作り上げてください。切に願います。長く生きたから言わせてください。

3. 図書館電子書籍サービス及び図書館ボランティアについて

<アンケートの趣旨>

町田市では、「地域の課題や社会状況の変化に対応する図書館」の実現に向けた取り組みを進めています。

一例として、24時間365日どこでもご利用いただける電子書籍サービス（※）を、2022年10月18日から開始しました。


また、今後は市民の皆様がボランティアとして図書館のお仕事に携わっていただくことを検討しています。

つきましては、今後の運営方法等の参考とするため皆様のご意見をお聞かせください。

※電子書籍サービスとは、電子書籍サービス用サイトでスマートフォン、タブレット、パソコン等の端末から電子書籍（紙ではなく電子的に記録された本や雑誌等）を借りて読むことができるサービスです。

問16 あなたは町田市立図書館の電子書籍サービスを知っていますか。当てはまるものに○をつけてください。

（1つだけ選択してください）


	回答内容	回答数	構成比
	知っている	26	16.9%
	知らない	128	83.1%



全体の83.1%の方が、「知らない」と回答しました。

問17 問16で「1. 知っている」と答えた方にお聞きします。あなたは町田市立図書館の電子書籍サービスを利用したことがありますか。当てはまるものに○をつけてください。

（1つだけ選択してください）

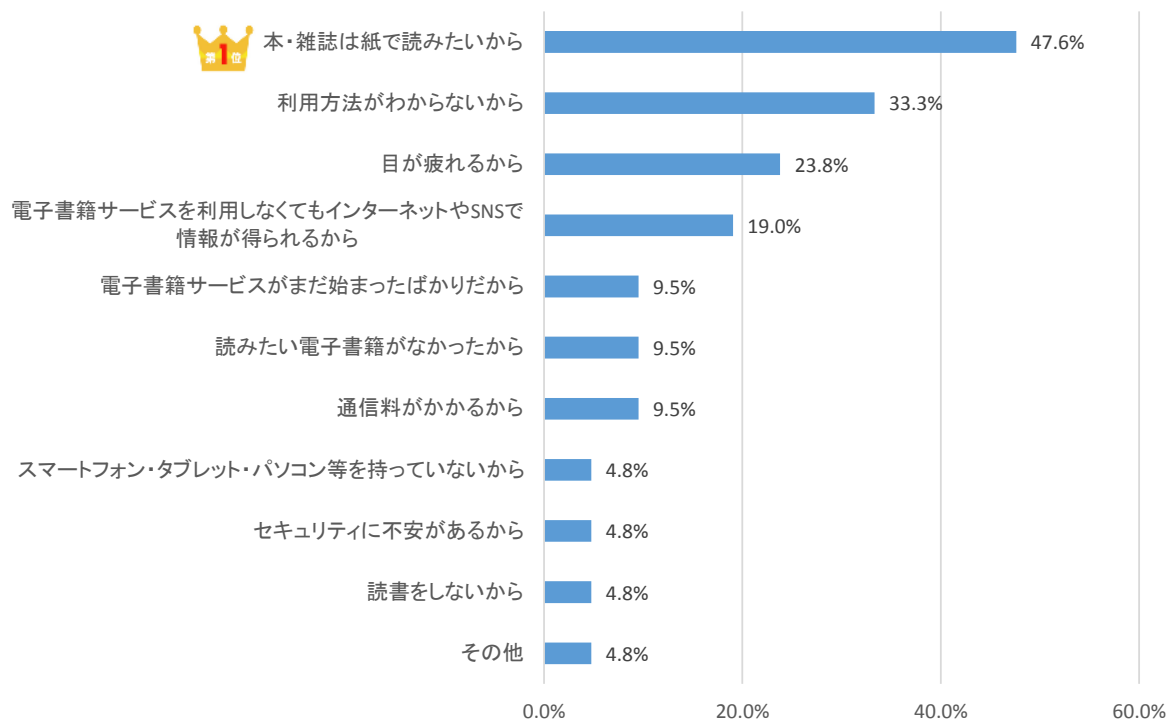
	回答内容	回答数	構成比
	利用したことがある	5	19.2%
	利用したことがない	21	80.8%



26名中の80.8%の方が、「利用したことがない」と回答しました。

問18 問17で「2. 利用したことがない」と答えた方にお聞きします。電子書籍サービスを利用していない理由はなぜですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

(複数選択可)



21名中10名が、「本・雑誌は紙で読みたいから」と回答しました。

【その他のご意見】(抜粋)

利用者登録をしていないから。



電子書籍サービスキャラクター「ブックロー」

問19 問16で「2. 知らない」と答えた方にお聞きします。あなたは町田市立図書館の電子書籍サービスを利用してみたいと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。

(1つだけ選択してください)



回答内容	回答数	構成比
利用してみたい	77	60.2%
利用したくない	37	28.9%
その他	11	8.6%
無回答	3	2.3%



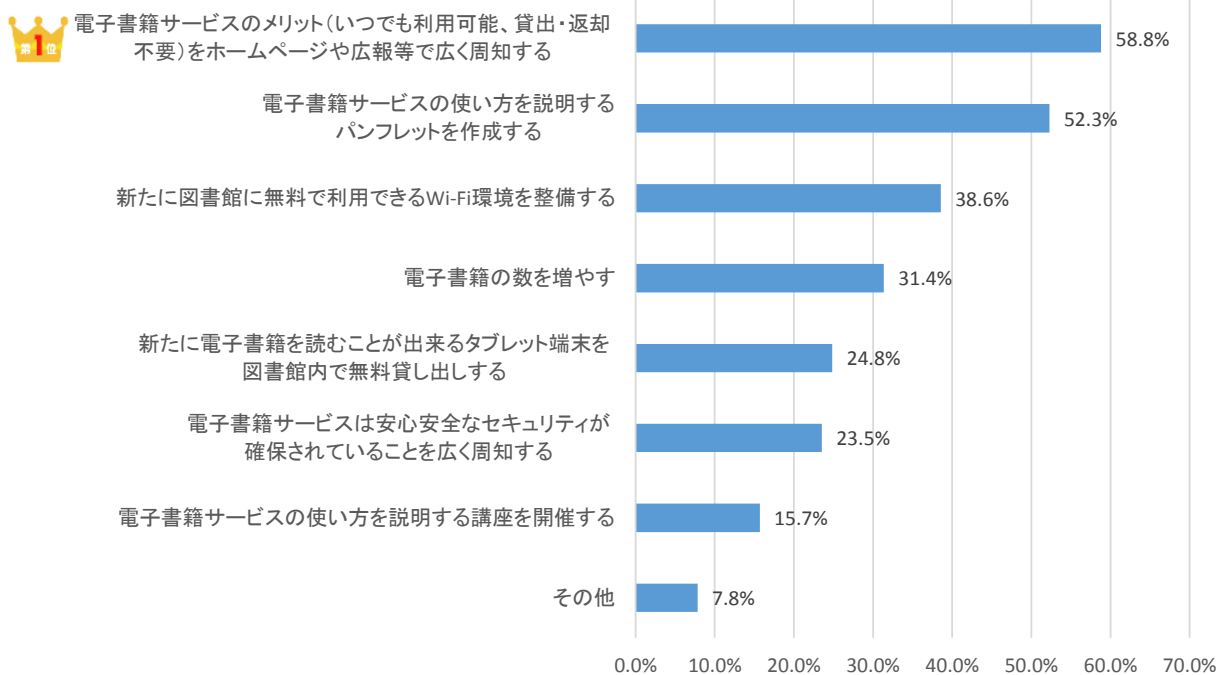
128名中60.2%の方が、「利用してみたい」と回答しました。

【その他のご意見】（抜粋）

- システムがよくわからないし、私用で使えるタブレットを持っていない。スマートフォンでは電子書籍は読みにくいと思っている。
- 内容、利便性など理解していないので今は判断できない。
- 電子書籍を利用できる為のタブレット等を持っていないので今は利用できませんが、将来的にタブレットを購入した場合には利用したいと思います。
- 返すのが面倒くさい。
- 利用の仕方など詳細がわからないので何とも言えません。知らないということは、もっとこういったサービスが利用できることや、使い方など市民に伝わるよう工夫して欲しい。
- 図書館に行く機会がないため
- 内容が分からないのでコメントできない
- サービスの内容を知らないから
- 電子書籍は、便利な活用が期待できますが、図書館に行く目的がゆっくり本を読みリラックスする場所であれば利用を控える可能性もあります。

問20 町田市立図書館の電子書籍サービスをより多くの皆さんに使ってもらうためには、どのようにすれば良いと思いますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

(複数選択可)



153名中90名が、「電子書籍サービスのメリット(いつでも利用可能、貸出・返却不要)をホームページや広報等で広く周知する」と回答しました。

【その他のご意見】 (抜粋)

例えば、電子書籍に対してPOPのように宣伝文をつけたり、読んだあとに解説をつけたりする。電子書籍のページでイベントのお知らせだけでなく、参加の有無を回答できるようにする。

手続きの簡素化

電子書籍を広げて行くことが理解できません。多様な利用方法があって良いのではないのでしょうか。

全部わかります。早くこのサービスをやってほしかった。何しろ今考えると世界からデータ見ると弱者にとっておそかった。

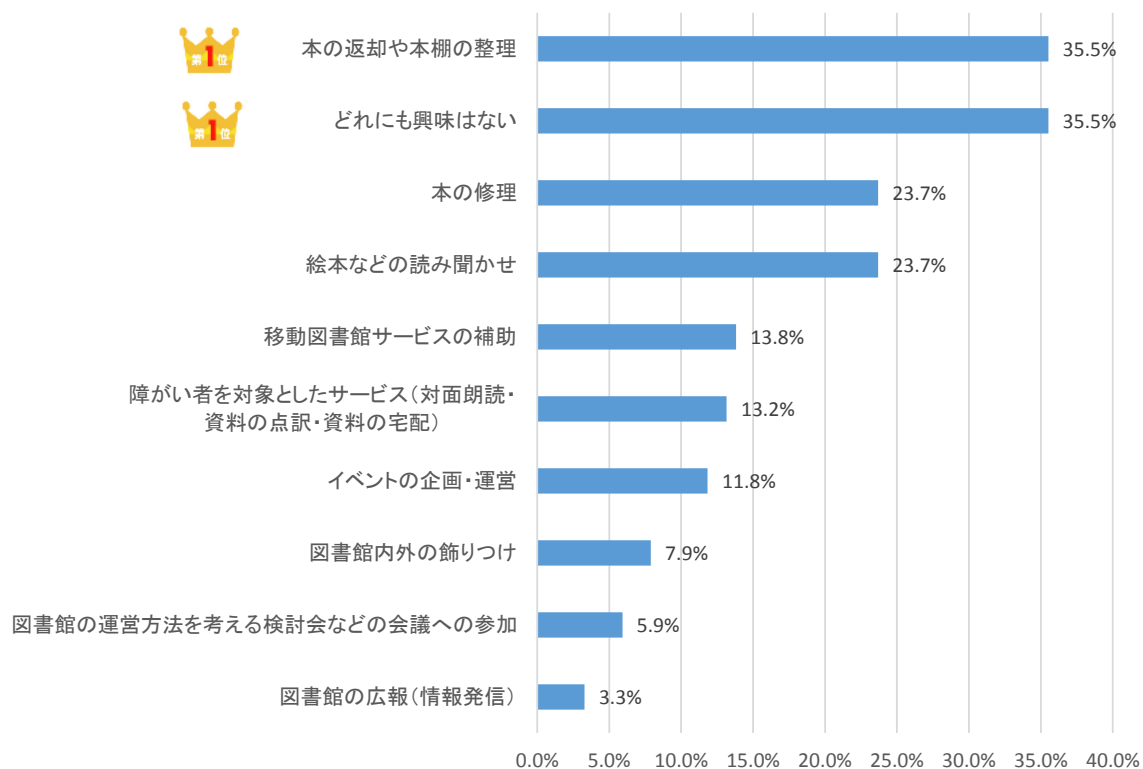
使いやすさのアピールは大事。

自分や家族が持っているタブレットなどで利用できるようにしてほしい。アプリをダウンロードして申請してパスワードやIDを入れるなど。

町内の回覧板を私は必ず読むので、それでお知らせし、興味を持った人にさらに深く知ってもらえるような説明があるQRコード等があると簡単でいいのでは？

定期的にLINEやSNS等で情報を発信する。

問2 1 あなたは町田市立図書館のボランティアに興味がありますか。興味があるもの全てに○をつけてください。(複数選択可)



152名中54名が、「本の返却や本棚の整理」「どれにも興味はない」と回答しました。

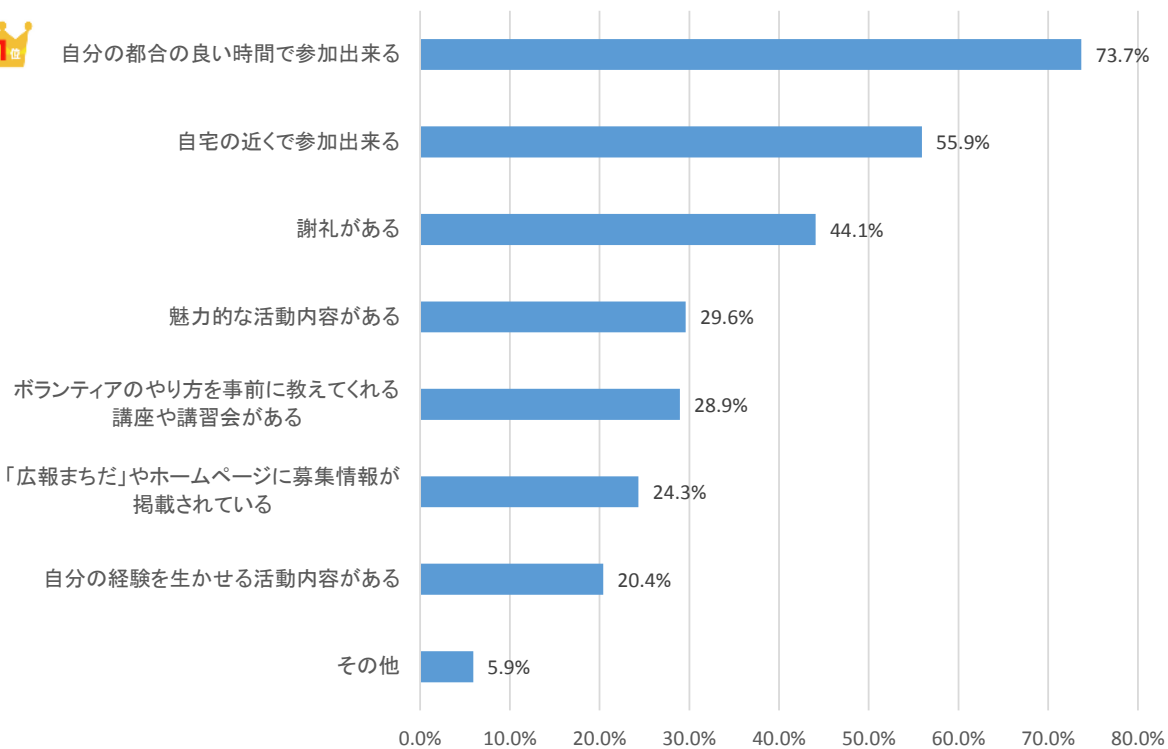


町田市立図書館のキャラクター
「よむぼん」



町田市立図書館英語多読キャラクター
「たどくん」

問22 町田市立図書館のボランティアには、どのようなことがあれば参加しやすくなる
 と思いますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。（複数選択可）



152名中112名が、「自分の都合の良い時間で参加出来る」と回答しました。

【その他のご意見】（抜粋）

ボランティアとして働く内容の概要を明記する。読み聞かせや窓口対応のように、不特定多数の方の対応を要する仕事と本棚の整理や本の修理といった、黙々と行う作業内容を分けて募集した方が応募しやすいと思う。

ボランティアの内容が事前に分かる（ボランティアの内容を事前に周知する）

個人（大人）で参加は難しいので地元の学生など本や図書運営に興味のある子どもに参加させてあげて欲しい。中学生～大学生で協力して達成感を味わってよい経験にできると良いと思う。→各学校等に参加募集をする。

高齢者や子供たちにタブレット環境を教えるボランティア。または、一緒に操作して見ることが出来る。

問23 町田市立図書館のボランティアについて、何かご意見がありましたらお書きください。(抜粋)

週に1回ペースで放課後の時間帯に中高生がボランティアに参加できる機会があれば、中学生の娘にも参加してほしいと思います。

英語が得意なので、外国人向けのサービスに貢献できるかもしれないです。

私自身、図書館のボランティアについてよくわかりません。どの位(人数)の人がどのような活動をしているのかボランティアの内容がわかる様なお知らせ的な物があると良いかなと思います。

以前、図書館の本を自宅に配達する様なボランティアの募集を見たことがあるのですが、知らない方へ宅配する事に不安があり、興味はあったのですが応募しませんでした。それ以来、図書館ボランティアの募集を見た事がありません。自分にも出来る事があれば参加したいのですが、情報を目にすることがないので広く呼びかけて頂ければと思います。

仕事をしているとボランティアをするのは時間を作りづらいので、短時間でネット等で手続きできるとボランティアは増えると思う。又はふらっとお手伝いに行けると思う。

携帯が普及する中、今の子供達は図書館に行く機会がなかなかないのでは?中・高校生ともなれば勉強で使うことがあるかもしれませんが…子どもと一緒に出来るボランティアがあれば…(特に夏休みや冬休みで仕事体験のような)ボランティアをした子どもに図書館にある絵本が1冊もらえる等のうれしいこともあればいいかも…子どもたちがたくさんいるとにぎやかになると言うのなら1日2組等の制限をして。そのようなのがあれば、是非、5歳の我が子とボランティアに参加したいと思う。

図書館でのボランティアと聞くとむずかしいイメージがありますが、機会があれば参加したいと思う方がたくさんいらっしゃると思います。例えば、主婦の方の中には今はお仕事から離れていたりするが、いろいろな経験をお持ちの方がたくさんいらっしゃいます。英語での絵本読み聞かせなどできることは盛りだくさんだと思います。

ボランティアは良いと思うけれど、そのことで司書さんや働いているスタッフの方の仕事・報酬が削られるのであれば、それには反対です。司書さんのお給料が低過ぎると聞くので、きちんと生活が成り立つような待遇にしてほしい。人員も減らさずに、図書館の質は、その地域の文化レベルだと思うので。本好きの子供を増やすには、きちんとしたプロの力も必要。ボランティアという言い方の、やりがい詐取にならないように・・・

図書館まで遠い。交通費もかかるのでボランティアでの参加は難しいと思います。

大変個人的なのですが、娘が読書が大好きな中学生です。図書館や本屋さんへ毎週末行きます。将来へ向けて視野を広げるためにも、図書館のためになり、こどもが参加しやすいボランティアもあるといいなあと考えております。

あまり、ボランティア募集を見たことがありません。色々目にする所があればと思います。

無償奉仕活動の力を借りないと維持できない施設に対して、今後の需要があるのか少し疑問に思います。必要が認められているのであれば費用を充てて良いのではと思います。また少なくとも多少の恩恵(地域振興券的なもの等)を付すべきだと思いますし、生活保護等を受けている方でフルタイムでは働けないが軽作業なら出来る方もおられると思いますので、その人たちの力を借りても良いかと思えます。

ボランティア活動は、時間的余裕や都合が付きやすい定年後になる可能性があります。就業している成人期には、やはりマイナポイントなどのようなポイント付与が参加を促す1つの方法かと思えます。

本を読むのが好きなので、図書館の仕事に携われるならやってみたいです

なぜ図書館の事業に対してはボランティアを必要としているのかがわかりません。単に予算が足りないからボランティアの労力が必要なのか、司書とは別にボランティアが必要な理由が明確であれば参加したい方も増えると思います。



町田市市政モニター
イメージキャラクター
もにっち

2022年度 第2回市政モニター集計結果

発行日	2023年3月
発行者	町田市 〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22 町田市政策経営部広聴課 電話 042-724-2102